

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 会計	財務会計	駒田 純久	1 年次	秋

授業のキーワード	商業簿記、財務諸表、会計制度
授業の概要	日商簿記検定3級合格に向けて必要な知識を習得します。高校で簿記を学んでいない人は、春学期の「簿記・会計の基礎」を履修する必要があります。授業は前半の7週間に週2回、集中的に行います。
期待される学習成果（目標）	1. 日商簿記検定3級レベルの知識と技能が身につきます。 2. 簿記の演習を通して、ビジネス活動と会計学への理解が深まります。 3. 会計関連科目を学ぶ基礎を養成します。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	簿記の意義としくみ	簿記の意義としくみについて説明します。	第9講	受取手形と支払手形	手形の振出し、裏書譲渡などについて学びます。
第2講	仕訳と転記	勘定・取引などについて学びます。	第10講	有価証券、固定資産	有価証券、固定資産、減価償却に関する仕訳を練習します。
第3講	仕訳帳と総勘定元帳	帳簿の種類、仕訳帳、総勘定元帳への転記を練習します。	第11講	貸倒損失と貸倒引当金、資本金と引出金	貸倒損失と引当金などについて学びます。
第4講	決算	決算の手続きを練習します。	第12講	収益と費用	収益と費用の関係について学びます。
第5講	現金と預金	現金や預金に関する仕訳を練習します。	第13講	伝票	伝票制度、伝票から帳簿への記入について学びます。
第6講	繰越商品・仕入・売上	三分法、商品の仕訳、有高帳について学びます。	第14講	財務諸表	財務諸表を作成します。
第7講	売掛金と買掛金	売掛金や買掛金に関する取引の仕訳を練習します。	第15講	まとめ	これまでの総復習をします。
第8講	その他の債権と債務	貸付金や借入金などの取引の仕訳を練習します。	定期試験		筆記試験を行います。
評価方法		定期試験（80%）と毎回の小テスト（20%）で評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
渡部裕亘・片山覚・北村敬子編著『検定簿記講義／3級商業簿記 平成27年度版』中央経済社、700円。					